

UMWMS

リリースノート

2303E

発行日	2023/04/03
最終改訂日	2023/04/14

株式会社シナプスイノベーション

© Synapse Innovation Inc.

Confidential

目次

目次	1
改訂履歴	2
1. 概要	3
2. 詳細	4
2.1. 出荷予定 追加行の連携機能追加	4
2.2. WMS棚卸に日付指定機能を追加	4
2.3. 不具合修正	4
3. アップグレード手順	5
4. UMWMS用設定	8
4.1. UM共通設定	8

改訂履歴

改訂日	Ver.	改訂内容
2023/04/03	1.57.1	発行
2023/04/14	1.60	共通パッケージのバージョンアップに合わせたバージョンに変更

- 本書の一部または全部を無断で複製・転載することはお断りします。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本製品をご利用いただいた結果の影響につきましては上項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。

1. 概要

本リリースにおいて、下記の変更を実施いたしました。

- 出荷予定 追加行の連携機能追加
- WMS棚卸に日付指定機能を追加
- 不具合修正

各変更内容につきましては、次ページ [詳細] よりご確認ください。

アップグレード後の各変更による設定の追加等につきましては、[UMWMS用設定]よりご確認ください。

2. 詳細

2.1. 出荷予定 追加行の連携機能追加

受注伝票が出荷予定連携済みの場合、今までは受注伝票を編集することができませんでしたが、一部の明細が連携済の受注伝票に関しても、新たに受注明細行を追加して再度出荷予定へ連携することが可能になりました。

また、受注明細単位で残クローズフラグを管理できるようになっております。これにより、一部の明細がクローズとなっている場合も、残りの行のみを出荷予定へと連携することが可能となりました。

2.2. WMS棚卸に日付指定機能を追加

WMS棚卸で、日付を指定して開始処理が可能になりました。

※日付を指定しない場合、デフォルトで末日がセットされます。

2.3. 不具合修正

下記機能で不具合修正を実施いたしました。

- WMS新規在庫入力(単票形式)
ロット管理しない品目を入力した時、ロットNo.をクリアせずに入力されたまま値が残ってしまう不具合を解消しました。

3. アップグレード手順

パッケージURL:

- ①Schema
- ②Label
- ③Utility
- ④Domain
- ⑤Service

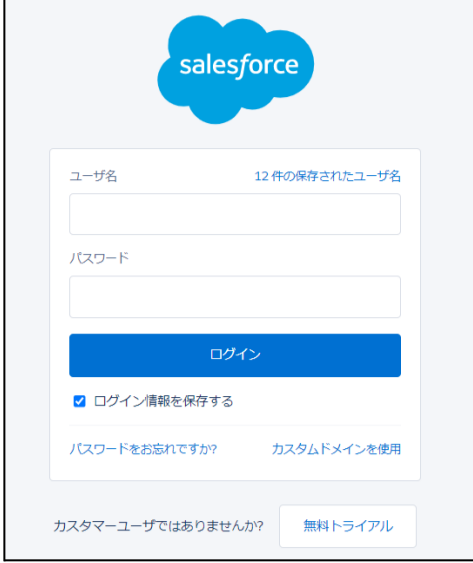
①～⑤のパッケージURLは「UM共通 リリースノート 2303E」に記載しています。

- ⑥WMS ver.1.60.0

<https://login.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=04t2x0000048MmbAAE>

<手順>

- 1) **本番へのアップグレード前には必ずSandboxにて検証ください。**
上記URLのloginをtestに置換してアップグレードください。
(例) <https://test.salesforce.com/packaging/installPackage.apexp?p0=パッケージID>
- 2) ①Schema～⑤Serviceのアップグレードを実施します。
「UM共通 リリースノート 2303E」を参考に、URLの実行を行ってください。
※必ずパッケージURL⑥の前に行ってください。
- 3) ⑥WMSのアップグレードを実施します。
上記パッケージURL⑥にアクセスします。
- 4) ログイン画面が表示されます。アップグレードする環境のユーザでログインしてください。



The image shows the Salesforce login interface. At the top is the Salesforce logo. Below it, there are input fields for 'ユーザ名' (Username) and 'パスワード' (Password). The 'ユーザ名' field has a link '12 件の保存されたユーザ名' (12 saved usernames). Below the password field is a blue 'ログイン' (Login) button. Under the button is a checkbox labeled 'ログイン情報を保存する' (Save login information). At the bottom, there are two links: 'パスワードをお忘れですか?' (Forgot your password?) and 'カスタムドメインを使用' (Use custom domain). At the very bottom, there is a link 'カスタマーユーザではありませんか?' (Not a customer user?) and a button '無料トライアル' (Free trial).

- 5) アップグレード実行画面が表示されます。
※アップグレード実行前に、今回アップグレードを行うバージョンになっているか、必ずバージョン名を確認してください。

<実行手順>

- a) 「管理者のみのインストール」をクリックします。

- b) 下図のように「同意」チェックボックスがある場合は、ONにします。
 c) 「アップグレード」ボタンをクリックします。

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema	Synapse Innovation Inc.	ver 1.0.0	1.0

アップグレード完了後、画面に「アップグレードが完了しました」のメッセージが表示されます。「完了」ボタンをクリックします。

下図のような画面が表示された場合は、完了メールを確認後に「完了」ボタンをクリックします。

アプリケーション名	公開者	バージョン名	バージョン番号
snps_um_schema		ver 1.15.0	1.15

- 6) 「インストール済みパッケージ」画面が表示されます。
 インストールしたパッケージ名のバージョン番号を確認してください。
 アップグレードを行ったバージョンになっていればアップグレード完了です。
 ※パッケージごとに、手順 3)～ 6)のアップグレード作業を繰り返し行ってください

インストール済みパッケージ

このページのヘルプ

AppExchange ページでは、開発済みのアプリケーションやコンポーネントを参照したり、トライアルをしたり、ダウンロードして、お客様の salesforce.com 環境に直接インストールしたりすることができます。パッケージのインストールの詳細はこちらをご覧ください。

アプリケーションやコンポーネントは、パッケージでインストールされます。インストール直後は、すべてのカスタムアプリケーション、オブジェクト、およびカスタムオブジェクトに「開発中」のマークが付いており、組織内のユーザーは利用できません。このため、アプリケーションをテストおよびカスタマイズしてからリリースできます。コンポーネントは、リリースをクリックして、他の設定機能を使用して個々にリリースしたり、グループ単位でリリースしたりできます。

インストール済みパッケージの横にあるリンクにより、このページから別のアクションを実行できます。

パッケージを削除するには、「アンインストール」をクリックします。パッケージのライセンスを管理するには、「ライセンスの管理」をクリックします。

アクション	パッケージ名	公開者	バージョン番号	名前空間プレフィックス	インストール日	制限	アプリケーション	タイプ	オブジェクト	AppExchange 準備完了
アンインストール	snpes_um_label	Synapse Innovation Inc.	1.3	snpes_um	2022/03/08 18:52	✓		0	0	0 不合格
アンインストール	LUMProductionManagement	Synapse Innovation Inc.	1.13	snpes_um	2022/03/08 19:06	✓		2	2	0 合格
アンインストール	snpes_um_domain	Synapse Innovation Inc.	1.14.1	snpes_um	2022/03/08 18:56	✓		0	5	1 不合格
アンインストール	snpes_um_schema	Synapse Innovation Inc.	1.15	snpes_um	2022/03/08 18:46	✓		0	73	129 不合格
	説明 04f2c000004CORAAAK									
アンインストール	snpes_um_service	Synapse Innovation Inc.	1.2	snpes_um	2022/03/08 18:57	✓		0	0	0 不合格
アンインストール	snpes_um_utility	Synapse Innovation Inc.	1.6	snpes_um	2022/03/08 18:53	✓		0	0	0 合格

アンインストールされたパッケージ

アンインストールされたパッケージのデータのアーカイブはありません

4. UMWMS用設定

UMWMSの変更内容をご利用のために、一部設定をしていただく必要があります。
ご利用環境のverや設定状況によっては設定不要の内容もございます。あらかじめご了承ください。

4.1. UM共通用設定

UM共通リリースノートにも同様に設定の記載があります。
下記資料の設定内容を参考に、設定を行ってください。
「UM共通リリースノート 2303E」